

石狩管内の公立高校唯一の「農業に関する学科」

やいがいある・役にたつ・夢がある！ 今…農業が面白い！

当別高等学校 園芸デザイン科



- ①農業学習を通して**農業の各分野についての理解を深め、関連する知識や技能を身につけます。**
- ②プロジェクト学習法（課題の設定→計画→実践→評価・反省）を理解し実践することで、**考える・行動する・判断する・表現する力を身につけます。**
- ③高校生活を送る「当別町という地域」を意識した活動（苗販売会、各種交流会・講習会等）を行うことで、**協力してものごとを行う力や地域社会に参加し、広く公共に奉仕する精神を養います。**

園芸デザイン科の特色

実際に自分自身で、種から植物を育てていきます。そして、植物を育てあげるために必要な日々の手入れや環境づくりを体験から学び、考えていきます。また栽培（生産）のみならず、生産物の活用（6次産業化）について学びます。

**慣行農業から
持続可能な「環境保全型農業」へ！！**



秋の収穫野菜達



地域資源活用班



スマート農業「記憶から記録へ」



ビーツ発芽調査

学科が目指すところ

札幌に隣接する当別町の基幹産業は「農業。」水稻を中心として畑作、花卉、野菜、酪農、畜産が行われています。

園芸デザイン科では、この緑豊かなフィールドでの農業学習を通して、学ぶ楽しさを知ると共に、生徒個々の可能性を広げていきます。



ウリ類定植



ジャガイモうね立て



花・野菜苗販売会



田植え交流会

I. 2年次から「草花」・「野菜」・「作物」・「食品製造」の専門4本柱の授業が始まります。花壇苗からシクラメン、レタスからトマト・メロン、カボチャから水稻などを生産・販売すると共に、これら農産物に付加価値をつける製造学習を行います。



ボトルフラワー



14種のミニトマト



2種のスイートコーン



米粉クッキー試作

II. 2年次からの「課題研究」では2, 3年生でチームを組んで、地元当別町や農業が抱える問題などに注目して、自分達でテーマを決めて「プロジェクト学習法」で取り組みます。

☆R6は、「畑作・水稻」・「栽培研究（化学農薬の使用減）」・「食と地域資源の活用（米粉の加工）」・「生活環境改善（亜麻の活用）」の4班が各自で研究テーマを設けて研究活動を行っています。**農場施設が私達が輝くステージです！**



北海道当別高等学校

Hokkaido Tobetsu High School

〒061-0296 北海道石狩郡当別町春日町84-4

TEL. 0133-23-2444

FAX. 0133-23-2380

✉ toubetsu-z1@hokkaido-c.ed.jp

